

生徒および保護者各位

新型コロナウイルス感染症に関する学校の対応について（第6報）

新型コロナウイルス感染症拡大に関する学校の対応について（第6報）お知らせいたします。

5月18日(月)より遠隔授業が本格的に開始され1週間が経ちました。

中学生は郵送された課題を配信された動画を見ながら学習を進め、担任の先生から定期的な電話連絡が行われています。

高校生はSurfaceを活用したオンライン授業で学習を進め、学活も実施されています。

中学2年生と高校1年生ではネットワークを活用して、校外学習の準備を進めています。

新入生の生徒・保護者のみなさんは、まだ一日も登校できていない状況です。どんな友人と出会うのか、どんな部活動に参加できるのか、期待と不安は大きいと思います。

在校生の生徒・保護者のみなさんは、3月から登校できない状況が続きこれからどうなっていくのか不安があることと思います。様々な行事が中止や延期となり、R.I.F.や体育祭についても今後判断をしなければなりません。

学校へ登校できない状況の中で、ICTを利用して生徒・保護者のみなさんと学校・教員が繋がりながら、お互いに模索しながらの状況が続いています。

新型コロナウイルス感染症の日々の感染者数が減少傾向にあり、5月25日(月)に緊急事態宣言が解除されました。経済活動も少しずつ動き始めました。また公立学校では、分散登校による学校再開を開始した地域があります。都立高校は6月1日(月)から学校再開と報道されました。そのような中で、生徒・保護者の皆様方も本校の再開が近いのではないかと期待されていることと思います。

1. 本校では、生徒の安全を最優先に考え、登校再開時期については慎重に判断いたします。

焦って再開することが、逆に生徒のみなさんを感染の危険にさらすことになってしまうと考えています。学校再開については以下の点を考慮し、6月8日(月)以降にお伝えする予定です。

- ◇ 非常事態宣言解除後の感染拡大動向の把握には、2週間程度の期間を要すること。
また、6月1日(月)再開の諸学校の動向を把握する必要があること。
- ◇ 本校が池袋という副都心のターミナル駅に立地しており、生徒のほとんどが公共交通機関を利用していることから、池袋駅および交通機関の混雑状況を把握する必要があること。
- ◇ 非常事態宣言解除後の学校周辺の状況を注視する必要があること。
- ◇ 生徒の受け入れ体制として、消毒液などの衛生用品の安定的確保の目途が立つこと。

2. 「新型コロナウイルス感染症拡大に関する学校の対応について（第5報）」にてお伝えしたとおり、学校を再開する場合でも、「分散登校」→「短縮授業」→「通常授業」と段階的な再開を想定しています。

学習面においては遠隔授業を継続して実施することとし、学校を再開の際は、「3つの密の回避」「新しい生活様式」を踏まえ感染リスクに配慮し、遠隔では難しい学級活動を中心に、遠隔授業のフォローアップなどから行う予定です。

安心して学校生活が再開できる日が早く来ることを願っています。

皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

付記；この対応は、5月26日現在の状況で判断していますので、今後の状況の変化に伴って対応が変化する場合や今後の予定等は随時学校から連絡いたします。

以上